



～産学官の連携によるICT研究開発成果を発表～ 「関西イノベーションセミナー2015」の開催

近畿総合通信局は、10月26日にエル・おおさかにて「関西イノベーションセミナー2015」を開催いたしました。

本セミナーでは、平成26年度に終了した「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE※1）」地域ICT振興型研究開発3件の研究成果の発表を行うとともに、特別講演として「IoT※2時代に向けた新たな情報通信技術政策」及び「ICT技術の研究開発環境を提供するJGN-X※3」についての講演を行いました。

SCOPEの成果発表として、まず（公財）京都高度技術研究所の吉田研究員から、京都市動物園における動物のセンサー情報を活用した飼育情報管理システムの開発状況や、タブレット型端末を用いた動物行動観察教育プログラムについて来園した子供達による実証模様なども併せて発表されました。

次に立命館大学の西尾教授からうめきた（グランフロント大阪）においてWi-Fiパケットセンサーを活用した人流解析システムの実証実験について説明があり、今後の展望（G空間、防災・観光分野への活用等）についてもお話がありました。

最後に奈良先端科学技術大学院大学の神原准教授より、限界集落において、独居高齢者の発話機会を増やすロボットに焦点をあてた発表が行われました。本ロボットは、例えば高齢者がTVを見ているときに、それに関連したコメントをソーシャルメディア（Twitter等）から抽出し、タイムリーな応答を交え発話することで、独居高齢者と対話するというシステムで、実際に対話している動画なども交えて発表をいただきました。

その後、名刺・意見交換等が活発に行われた休憩時間を挟み、特別講演が行われました。まず総務省の野崎技術政策課長より、IoT時代に向けた総務省の施策・取組を中心とした情報通信技術政策の最新動向についての講演が行われ、最後にNICTテストベッド研究開発室の渡辺マネージャーより、NICTが提供する新たなネットワーク技術の研究開発のためのテストベッド「JGN-X」の説明や利活用の事例等、新たな研究開発環境についての講演が行われました。

セミナー終了後も、休憩時間に引き続き、参加者から発表者へ個別の質疑が行われるなど、非常に意義のあるセミナーとなりました。



（公財）京都高度技術研究所
吉田副主任研究員



立命館大学
西尾教授



奈良先端科学技術大学院大学
神原准教授

※1:SCOPE(Strategic Information and Communications R&D Promotion Programme)

情報通信技術（ICT）分野の研究開発における競争的資金。総務省が定めた戦略的な重点研究開発を実現するために、ICTにおけるイノベーションの創出、研究者や研究機関における研究開発力の向上、世界をリードする知的財産の創出などを目的として、独創性や新規性に富む課題の研究開発を委託する事業。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/scope/

※2:IoT(Internet of Things)

センサー、家電、車両等の様々なモノがインターネットにつながること。

※3:JGN-X(JGN-eXtreme)

国立研究開発法人情報通信研究機構が構築・運用する新世代通信網テストベッド。新しいネットワーク技術の研究開発のために必要な研究開発環境を提供している。

<http://www.jgn.nict.go.jp/>



総務省

近畿管内のコミュニティ放送局36者に再免許

免許状を交付
(写真は
(株)エフエムもりぐち)



交付式の様子

平成27年10月29日 近畿総合通信局におきまして、コミュニティ放送局の再免許交付式が行われました。

まず、内山近畿総合通信局放送部長より、近畿管内コミュニティ放送事業者36者に免許状が手交されました。

その後、内山部長より、コミュニティ放送事業者に対しまして、災害時には放送は非常に重要な情報伝達手段であり、今後は自治体などと連携して取り組みを行っていただきたい等の話がありました。

近畿管内のコミュニティFM一覧につきましては、
当局Webサイトをご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/housou/radio/kinki_commu.html

漁業用無線を活用した非常通信訓練を実施（淡路島）

平成27年11月1日（日）兵庫県淡路市・洲本市の総合防災訓練にあわせ、漁業無線を利用した非常通信訓練を行いました。

訓練には、由良漁業用海岸局、神戸漁業用海岸局など海岸局と船舶局が参加して行われ、各漁業用海岸局及び船舶での通信状況の確認をしました。

今後、想定される南海トラフ沖地震や集中豪雨による孤立時などにおいて、電源を確保することで通信手段が確保できる無線局は非常に有効であり、毎年このような訓練が実施されております。

近畿総合通信局は、管内における同様の訓練に際し、今後とも協力を行ってまいります。

（今回参加した漁業協同組合：由良漁協、兵庫県漁連、津名漁協佐野支所、育波浦漁協、浅野浦漁協）



↑ 通信訓練の様子
(由良漁協)

漁業用海岸局 →

スマホ連絡会 (近畿)



スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会（スマホ連絡会（近畿））

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/sumaho-kinki/index.html>



編集・発行

近畿総合通信局 総務部総務課 企画広報室

〒540-8795

大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館

TEL：06(6942)8508

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>